



新年あけましておめでとございます。組合員の皆様には平素より組合事業運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年はウイズコロナからアフターコロナへ移り、世間はインバウンドや各行事も以前のように戻り始めました。その反動と関連団体事業増加により組合はコロナ前より忙しくなっています。

【愛知県左官高等職業訓練校】
今年度、人材育成として運営する職業訓練校は4名の修了生と8名の入校生があり現在は全学年で17名在籍しております。前年度、本校初の外国人技能実習生ガンバートル・オンダルマーさん(モンゴル、南武尊工業)が修了され、今年度の技能検定に合格され2級左官技能士になりました。また、彼女は同時に技能五輪愛知県予選にもエントリーしており成績優秀で知事賞の栄誉にあずかりました。コロナ禍での困難な状況のなか無事卒業され特定技能1号へ移行します。

【技能五輪】
昨年11月に第61回技能五輪全国大会が愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)で開催され、愛知県は前出のオンダルマーさんと五十嵐珠斗君(市工芸)の2名が出場しました。素晴らしいのはオンダルマーさんが事業主の理解のもと外国人技能実習生史上初の出場者になったことです。選手を指導された皆様有り難うございました。愛知県ではこの10年間で4回の開催となり、また今年来年と3年連続開催することとなりました。私共左官職種として技能五輪は若い人の技能競技大会を活用した人材育成で、組合としてもこれからも若い人の人材確保・育成に力を注ぐためにも協力していきます。競技補佐や設営・撤去のお手伝い、のづくりマイスター等の選手指導、組合員の皆様のご協力をお願いいた

新年のご挨拶

愛知県左官業協同組合 理事長
伊藤 充隆



発行所
名古屋市北区城東町6-141
愛知県左官会館内
愛知県左官業協同組合
電話052-911-9696

無事故の歳末
明るい正月
健康に優しい
漆喰の需要拡大

【イベントの復活】
昨年10月に名古屋まつりに併設して「尾張名古屋の職人展」がオアシス21で開催されました。泥だんご体験や塗り体験として盛り上がり最高のステージパフォーマンス等、今年も一粒会の皆様は絶好調でした。「技能プラザ」は3月と11月の年度末まで2回開催し、青年部の家族やOBも出動するほど盛況でした。青年部関係では技能五輪全国大会に合わせて日左連青年部の研修会とサミットが開催され全国から100名余の若い方が集結しました。そのため「第60回京都愛知親睦野球交流会」は今年に延期しました。愛左連は建専連主催の高校生等「合同体験フェア」を昨年は春と秋の2回に分けて開催いたしました。

【特定技能 技能実習生から育成就労へそして、CCUS】
コロナ禍で技能実習生や特定技能の外国人の出入国や制度にも影響を及ぼし、特定技能は技能実習生等の移行のほうに現実的になっているが、国際貢献を掲げた「技能実習生制度は廃止され、これからは人材確保目的の「育成就労」になります。若い人や外国人労働者の雇用につなげるためにも能力キャリアパスが正しく評価される建設キャリアアップシステム(CCUS)の活用を進めていきます。

【全国左官タイل塗装業健康保険組合】
現在の健康保険証は今年10月よりマイナンバーカードへ一本化され今年4月に発行される保険証は有効期限が来る令和7年3月末まで使用可能の予定です。

今年令和7年の第88回日左連定時総会の開催期としての準備や第50回全国左官技能競技大会記念大会(東京都)への選考派遣選考などこれまでにない程忙しい年になります。「組合員全員がプライド・夢・希望の持てる業界にするために」皆様のより一層のご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが皆様方のご健康とご多幸を祈念しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

日左連東海ブロック町屋会 愛知県会長
後藤 久次

令和六年の新春を迎え組合員の皆様には健やかに新春を迎えられたことお慶び申し上げます。昨年は、東海ブロック町屋会親睦旅行が急遽中止になった事をお詫び申し上げます。親睦旅行で予定していた豊川稲荷見学は、岐阜支部会長(株)小倉左官店様のご厚意により、現在建築中の丸竹で組んだ木舞荒壁工法を二月に見学させていただく事ができました。現代しつこい講習会においては、東海ブロック(愛知・岐阜・三重・静岡)では、六月から講習会を始め十月に講習会を終える事ができました。愛知では市役所とタイアップし校区市民館の「こどもとふれあう広間」を会場として、現代しつこい講習会を行いました。公共施設を利用して講習会は全国でも初めての試みでした。市民の方々に見てふれて頂けることのできる現代しつこいを塗った事は、今後の公共事業に先駆けてアピールできたのではないかと考えております。

町屋会としてより一層の絆を深めるために親睦ゴルフコンペなども開催して、愛知を盛り上げていきます。本年も町屋会の活動に愛わらぬご指導ご支援を賜ります様お願いし、愛左連、愛左協の益々のご発展と皆様の健勝とご多幸を祈念致しまして年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

一粒会会長 服部 弘孝

新年あけましておめでとございます。皆様方におかれましてはご健勝で新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。平素は一粒会の活動にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。昨年一年を振り返りますと、円高の影響により物価が高騰し材料の値上げやガソリン代の最高値などで苦勞させられたり、また自然の猛威による線状降水帯の全国各地への大水害など、温暖化による自然破壊の原因を色々考えさせられました。温帯化に於いて、一粒会の活動として、会が発起して五十年と迎え、記念総会を開催することが出来ました。発起

人の江畑氏を来賓に迎え、役員会員の皆様も得て無事に終える事が出来ました。先輩方が築き上げた一粒会を、この先も盛り立て発展させていかなければならないと思ふ次第です。そして、毎年恒例となりました「尾張名古屋の職人展」も無事開催され、大勢の方にご来場者いただき、泥団子や塗り壁体験を楽しんでもらうことが出来ました。ステージでもいろいろな自然素材の良さを知ってもらい理解された事と思います。ブラスでは来場者からの素朴な質問など、自分自身もたいへん勉強になりました。これからもお客様ファーストで左官業を盛り上げていきたいと感じました。今後とも組合員の方々に一粒の活動にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

新年挨拶

愛知県左官業組合連合会 青年部部長 土屋 多一

新年明けましておめでとございます。平素は、青年部活動に御理解、ご協力賜りまして心より感謝申し上げます。青年部の世代交代という大きな変化とコロナ禍の収束による行事の開催を取り戻した昨年、全ての言動が組合員に注目される重圧のある状況下において数多くの成功を収めて参りました。この様な環境において今迄に無い多くの行事の成功を実現出来たのは、愛左連青年部が「一丸となり準備をしてきた結果の賜物だ」と思っています。特に印象的なのが日左連青年部研修会、日左連青年部サミットです。この二つの行事を青年部員の推進によって成功に導いたのは大きな進化とも言えるでしょう。また、昨年私が目標にしていたスローガンでもある「行動と結果」が、今後の愛左連青年部を大きく飛躍させ、部員一人一人の言動及び責任感に繋がると確信しました。

今年度は第60回京交交流会が有り、京都の青年部員の方々と今まで以上に仲を深める良い機会でもありました。愛知青年部の勢いを他県に伝え、左官業界全体を盛り上げるきっかけになるように準備をして参ります。新しい年を迎え、更なる変化を求め愛左連青年部は次なる目標へと全力で取り組む所存です。最後になりましたが、組合員のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年挨拶

愛左連野丁場会会長 藤沢 久

新年明けましておめでとございます。昨年野丁場会総会を7月に開催出来たのも組合員の皆様のお力添えの賜物と感謝しております。今年の大きな問題点は「2024年問題」働き方改革が課題になっています。当社も就業規則の改定をして、年間の休日を増やしました。給与改定には、賃金アップだけでなく賃金ダウンも含まれるため、慎重に行う必要があります。これから徐々に賃金改訂を重くしなければなりません。働き方改革によって、従業員のモチベーション向上や新規採用につながれば良いと思っております。2023年も名古屋の建設業野丁場の仕事は、契約仕事の継続で休業も無く、忙しく仕事を進めることができました。しかし、今年も左官職人全体の高齢化が進み、体力的な問題から引退する人が増えるのではないのでしょうか。その為、慢性的な人手不足はかなり深刻な問題です。その為、特に外国人左官技術者の育成・指導方法も考えながら、人件費等の下落が起らないようするには、必須だと感じております。それを実現するためには、皆さまのご協力がなければ達成できません。又、皆さまと一緒に「SDGs(持続可能な開発目標)」環境問題に取り組みしていく必要があります。左官業にとって持続可能な取り組みとは何かを考えながら、品質管理体制を強化し現場のロスをなくし「1年・2年点検でクレームを発生させない」高品質な仕事を提供して頂く必要性があります。

昨年同様に「労働災害ゼロ」を目指すと共に、「安全」かつ「安心」して働ける魅力ある職場環境づくりを推進していきましょう。

第87回 日左連定時総会

東北ブロック宮城大会

令和6年5月17日

ホテルメトロポリタン仙台

